

用語集

機械学習用語

これらの用語を理解して、機械学習についての知識をさらに深めましょう。

基本的な用語

人工知能 (IA)	人間の知的行動を模倣する機械の能力。
応用AI (縦型AIまたは特化型AIとも呼ばれる)	株取引や広告のパーソナライゼーションなど、特定のニーズのためのスマートシステム。
汎用AI (強いAI : Strong AI、または完全なAI : Full AIとも呼ばれる)	人間の代わりに作業を処理できるシステムまたは装置。
機械学習 (ML)	明示的なプログラミングなしにコンピュータが自動学習できるようにする人工知能技術の1分野。

押さえておきたい用語

ビッグデータ コスト効率がが高く、革新的な手法によるデータ処理を目的に利用される大規模な情報資産。トレンドや行動に関する洞察をはじめ、的確な意思決定やプロセス自動化の強化に利用される。

自然言語処理 (NLP) 人間の言語を処理・理解するためのプログラミングにフォーカスした開発分野。これによりコンピュータは、翻訳、感情分析、音声認識などが可能になる。

ディープラーニング 人口のニューラルネットワークを使用して、人間の脳内で神経細胞が振る舞うのと同様の方法でデータを処理する機械学習の1分野。ニューラルネットワークを通じて大量のデータを送り込み、システムを「訓練」することによって、データの正確な分類が可能に。

次のステップ

拡張現実 (RA) イメージの上に重ねる、あるいは周囲の環境と一体化させたデジタル情報 (写真や音声など) のこと。

仮想現実 (RV) コンピュータが生成した3次元イメージのシミュレーションや、特殊な電子機器を使用して人がインタラクションできる環境のこと。

Google関連の用語

Google Brain 人工知能のプログラミング技法であるディープラーニングの開発を行うGoogleのプロジェクト。

Waymo Googleによる自動運転車の開発プロジェクト。

Magenta プロジェクト 機械学習を使用したアートや音楽の創作を試みるGoogleの研究プロジェクト。

さらに詳しい情報は、CriteoのEブック「マーケターのための機械学習ガイド」をお読みください。